

夢は大きく 一野口英世博士ゆかりの地 横浜・金沢で—

# アフリカ開発会議を 金沢区でも開催しよう!!

2008年5月28日～30日  
開催日程正式決定！



## △ 長浜ホール・野口英世記念館

えれば、金沢区にある長浜市立の研究室が当時のままにされ、公園になつて小さい木造で温かみのある小さな木造もあります。授賞式でも、パーセプションの式典でもこの「長浜ホル」を活用して出来ないかということを私は提案しています。野口英世ゆかりの地で式典が成りすれれば横浜で継続開催されることはありますから人々もきっと喜んでくれるはずです。国内外のマスクもきっと大きく取り上げてくれます。

国際会議といえばなんでも「みなとみらい」という時代ではないのです。金沢区は明治時代以来、著名人の別荘地であります。アーバンリート（都会の隠れ家）としての金沢区の個性や特徴をわかつてもらう良い機会ではないでしょうか。私はエリトリア・エジプト・モロッコ・セネガルに行きましたが、どの国もそれぞれに個性的な素敵な国でした。アフリカの人々と横浜の子供達との交流プログラムを企画してもらいましたし、サミットよりもずっと夢が膨らむ会議だと思います。いろいろハードルはありますが、麻生外務大臣・松本純衆議院議員・中田市長とも連携を取りながら夢の実現に向けて努力します。

www.masaru-k.net ホームページ・ブログも、ぜひご覧ください。 www.masaru-k.net

金沢区唯一の新人横浜市会議員、黒川まさるに対する期待・要望・激励メッセージなどを寄せください。

**黒川**  
くろかわ  
まさる

3つのCで時代を拓く。  
**とも  
づな**  
5号

5号

発行所  
自民党金沢第五支部機関紙  
横浜市金沢区谷津町35  
黒川まさる事務所  
045-781-9580 Fax 045-786-4310

る会議で前回の2003年の第3回会議では、20カ国を超えるアフリカの国々の国家元首や首脳、多くの国際機関の長が来訪し、総勢千名を超える大きな国際会議です。外務省や日本学術振興会の木村ペー吉によると、第4回の来年の会議では「野口英世アフリカ賞」の第一回授賞式が行わることになっています。この賞はアフリカの感染症などの医学研究や医療活動に顕著な功績を挙げた者を顕彰する、約一億円の賞金が出ると



※ 取材協力・横浜市長浜ホール

氏名  
ご連絡を頂  
きも  
づな!

### 連絡先

返信FAX786-4310

ご連絡を頂いた方にはご返事させて頂きます。（住所・メールアドレス・FAX番号・何でもけっこうです）

機関紙「ともづな」は、黒川まさるの政策広報紙です。「ともづな」とは港と舟とを繋ぐロープの結び方で、波が荒れれば荒れるほど強く締まるという結び方です。時代の大きな変化の中で区民のみなさんと黒川まさるをしっかりと繋ぎ、横浜市政に対する姿勢・政策・実情などをレポートしてまいります。

横浜市会 本会議場



5月15日から市会の定例会議が始まりました。私は市民活動推進・教育常任委員会と基地対策特別委員会に配属されました。常任委員会では自民党の先輩議員の中で政策委員にしていたとき、各委員会の政策委員と共に代表質問の内容などを協議する役割もいただきました。私がマニフェストで提言している行政サービスの充実や小学校と地域との交流はどちらもこの常任委員会の担当範囲です。また、小柴の基地の跡地利用や池子の住宅は金沢区の大きな課題です。一年目から興味深い委員会に配属となりました。しっかりと勉強していきたいと思います。

横浜市の市会事務局には政策調査課という部署があります。政党ごとに担当者がついて、議員の政務調査活動をサポートしてくれます。早速私もアフリカ開発会議のことや私がマニフェ

また、私のマニフェストを評価してもらつてなのが、早稲田大学マニフェスト研究所の関係者から口一カルマニフェスト議員連盟といふ全国組織への入会のお誘いをいただき早速手続きをしました。地元の金沢区の議員団会議では新米議員ながら8名の県議会議員市会議員の中で5月から7月までの3ヶ月間の当番幹事・座長役(持ち回り制)になつてしまいまし。こちらもしつかり勉強して議員団の先輩達とともに金沢区のため働くいてまいります。

ストで提言した事柄について調べてもらいました。マスコミ報道からの中の抜粋や他都市での状況の調査、いろいろな統計資料などを短時間でしつかり集めてくれる私にとっては「ドラえもん」のような存在です。早速私がマニフェストで提唱した、横浜型地域貢献企業支援事業についてこれまでの行政の取り組みや、議員提出議案の先進事例や他都市の状況を知ることが出来ました。

国政との力強いパイプを構築してまいります。!!

7月には、参議院議員の選挙があります。自民党では神奈川選挙区から小林温さんを自民党では公認していきます。私にとっては横浜青年会議所時代と一緒に汗を流し、横浜のまちづくりやひとづくりを夜を徹して語り合った同世代の仲間です。参議院の中でも政策立案能力や行動力ではズバ抜けた存在だと多くの同僚

アフリカ開発会議の記事で  
も取り上げましたが、自民党  
に所属する議員として国會議  
員や政府と直接連携を取れる  
ことは大きな力です。大きな  
政策課題に直面したときには  
横浜市議員と、国會議員と  
で連携することで突破を図  
ることも可能ですし、政府の  
閣僚や中央省庁に繋いでもら  
うことも出来るのです。

小林溫 參議院議員（神奈川県選挙区）



ありむら治子 参議院議員（右から3人目）  
比例代表（全国区）



として、古くからの友人でもあります。同じ志を持つ同志でもあるこの二人にはなんとしても引き続き国会の場で働いてもらうために私は一生懸命応援してまいります。

の国会議員が認めています。  
また、比例代表区では父の代から家族ぐるみで有村治子さんを応援しています。6年前の選挙で30歳という若さで初当選して以来、国民性を創る礎としての教育、安全安心の原点としての家族の絆、日本の尊厳・主権を守る外交防衛の3つを政策の柱として社会人時代に日本マクドナルド株式会社で働いて鍛えた強靭な体力とガツツで全国を走り回っている元気なお母さん議員です。